

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「インベスコ リアル資産成長ファンド(毎月決算型)」は、2025年7月18日に第114期の決算を行いました。ここに作成期中(第109期から第114期)の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2026年2月18日まで
運用方針	<ul style="list-style-type: none">投資信託証券への投資を通じて、主として世界(日本を含みます。以下、同じです。)のリアル資産関連株式[*]に投資します。銘柄選択にあたっては、ファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築します。実質外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。 <p>※ファンドにおいて、リアル資産関連株式とは、不動産・インフラストラクチャー・自然资源・森林といった資産の保有等による賃貸料、使用料および売買等が主な収益源泉となり、安定した収益基盤を有する企業が発行する株式を示します。(以下同じです。)</p>
主要運用対象	<p>インベスコ リアル資産成長 ファンド(毎月決算型)</p> <p>「インベスコ リアル資産成長 マザーファンド」とおよび「インベスコ マネーブール・ファンド(適格機関投資家私募投信)」を主要投資対象とします。</p> <p>インベスコ リアル資産成長 マザーファンド</p> <p>別に定める投資信託証券[*]への投資を通じて、世界の金融商品取引所に上場(これに準ずるものと含みます。)されているリアル資産関連株式に投資し、投資信託財産の成長を図ることを目標として運用を行います。</p> <p>※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルク籍外国投資法人インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスD-Acc投資信託証券(米ドル建て)です。</p> <p>インベスコ マネーブール・ファンド(適格機関投資家私募投信)</p> <p>主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。</p>
組入制限	<ul style="list-style-type: none">投資信託証券(マザーファンド受益証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。株式へ直接投資は行いません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。デリバティブ取引の直接利用は行いません。
分配方針	原則として毎月の決算時(毎月18日、該当日が休業日の場合は翌営業日)に委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘査して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
お問い合わせディヤル

電話番号: (03) 6447-3100

受付時間: 毎営業日の午前9時~午後5時



インベスコ リアル資産成長ファンド (毎月決算型)

追加型投信／内外／株式



運用報告書(全体版)

- 第109期(決算日 2025年2月18日)
第110期(決算日 2025年3月18日)
第111期(決算日 2025年4月18日)
第112期(決算日 2025年5月19日)
第113期(決算日 2025年6月18日)
第114期(決算日 2025年7月18日)

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	基 準 価 額					投 資 信 託 券 累 純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 金	期 謄	中 落 率		
85期(2023年2月20日)	円 7,968			円 20		% 3.7	% 98.0	百万円 40
86期(2023年3月20日)	7,373			20		△7.2	97.8	37
87期(2023年4月18日)	7,694			60		5.2	98.4	39
88期(2023年5月18日)	7,545			60		△1.2	97.9	39
89期(2023年6月19日)	7,888			60		5.3	95.4	42
90期(2023年7月18日)	7,766			60		△0.8	99.1	40
91期(2023年8月18日)	7,685			60		△0.3	95.8	43
92期(2023年9月19日)	7,766			60		1.8	95.2	42
93期(2023年10月18日)	7,394			60		△4.0	94.6	40
94期(2023年11月20日)	7,653			60		4.3	94.3	42
95期(2023年12月18日)	7,843			60		3.3	95.1	43
96期(2024年1月18日)	7,857			60		0.9	95.6	43
97期(2024年2月19日)	7,747			60		△0.6	95.6	43
98期(2024年3月18日)	7,773			60		1.1	95.5	44
99期(2024年4月18日)	7,618			60		△1.2	95.6	43
100期(2024年5月20日)	8,268			60		9.3	95.8	47
101期(2024年6月18日)	7,947			60		△3.2	95.7	46
102期(2024年7月18日)	8,310			60		5.3	95.7	49
103期(2024年8月19日)	8,017			60		△2.8	96.3	47
104期(2024年9月18日)	8,155			60		2.5	96.9	48
105期(2024年10月18日)	8,456			60		4.4	96.9	54
106期(2024年11月18日)	8,153			60		△2.9	98.4	52
107期(2024年12月18日)	7,961			60		△1.6	98.1	52
108期(2025年1月20日)	8,055			60		1.9	98.3	50
109期(2025年2月18日)	7,930			60		△0.8	98.9	49
110期(2025年3月18日)	7,868			60		△0.0	98.6	49
111期(2025年4月18日)	7,475			60		△4.2	96.8	48
112期(2025年5月19日)	7,748			60		4.5	98.4	52
113期(2025年6月18日)	7,826			60		1.8	99.4	55
114期(2025年7月18日)	7,932			60		2.1	98.6	58

(注) 基準価額および分配金は1万口当たりです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、世界の金融商品取引所に上場（これに準ずるものも含みます。）されているリアル資産関連株式に投資するため、当ファンドと比較する適切なベンチマークまたは参考指数が存在しません。このためベンチマークまたは参考指数を掲載していません。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

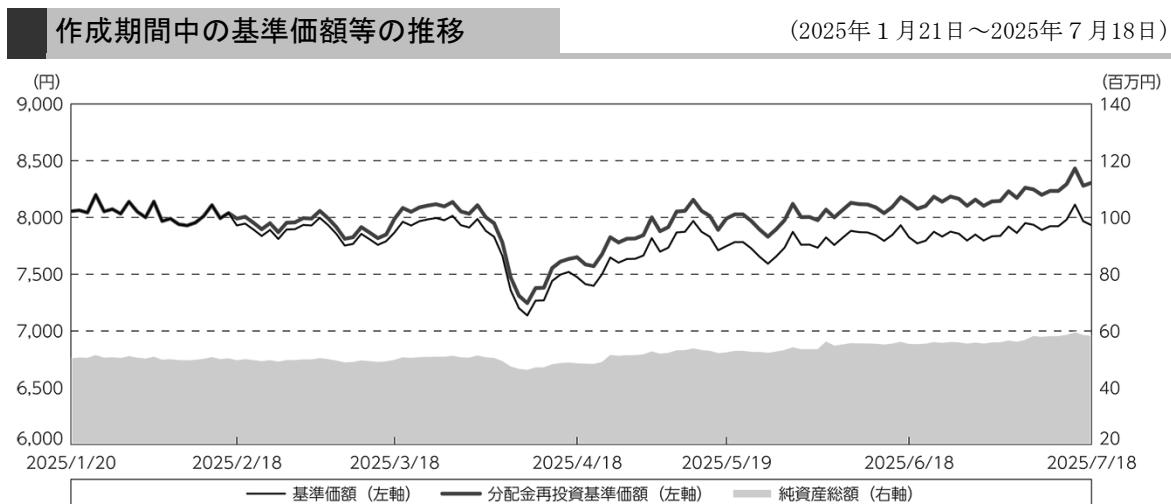
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	投 資 信 託		証 券 率
			騰	落	
第109期	(期 首) 2025年 1月 20日	円 8,055		% —	% 98.3
	1月末	8,001		△0.7	97.8
	(期 末) 2025年 2月 18日	7,990		△0.8	98.9
第110期	(期 首) 2025年 2月 18日	7,930		—	98.9
	2月末	7,897		△0.4	98.3
	(期 末) 2025年 3月 18日	7,928		△0.0	98.6
第111期	(期 首) 2025年 3月 18日	7,868		—	98.6
	3月末	7,932		0.8	97.7
	(期 末) 2025年 4月 18日	7,535		△4.2	96.8
第112期	(期 首) 2025年 4月 18日	7,475		—	96.8
	4月末	7,636		2.2	97.9
	(期 末) 2025年 5月 19日	7,808		4.5	98.4
第113期	(期 首) 2025年 5月 19日	7,748		—	98.4
	5月末	7,760		0.2	96.5
	(期 末) 2025年 6月 18日	7,886		1.8	99.4
第114期	(期 首) 2025年 6月 18日	7,826		—	99.4
	6月末	7,849		0.3	98.8
	(期 末) 2025年 7月 18日	7,992		2.1	98.6

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過



第109期首：8,055円

第114期末：7,932円 (既払分配金(税込み)：360円)

騰 落 率： 3.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年1月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 世界のリアル資産関連株式などを実質的な主要投資対象としていることから、実質的に保有する不動産（R E I Tを含む）、インフラストラクチャー、自然資源、そして森林関連株式から得られるインカム・リターンが基準価額の上昇要因となりました。
- ファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築した結果、好調な業績に支えられたVinci SA社（総合建設業）などのインフラストラクチャー関連株式が作成期中を通して堅調に推移したことが、基準価額の上昇要因となりました。

〔下落要因〕

- ・当作成期間中、トランプ政権による関税政策発表に伴う天然ガス価格の下落や一部のデータセンターR E I Tによる業績見通しの下方修正などを背景に、ONEOK社(ミッドストリーム関連事業)やEquinix社(データセンターR E I T)などが作成期中を通して下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

リアル資産関連株式 (S&P Real Assets Equity Total Return Index; 米ドルベース)	+6.6%
世界株式 (MSCI World Net Total Return USD Index ; 米ドルベース)	+8.2%
米ドル／円 148円69銭 (前作成期末 156円08銭)	

※各指数の騰落率は当作成期末時点 (対前作成期末比)、米ドル／円は当作成期末の数値です。

『グローバル株式市場』

グローバル株式市場は、2025年の年初から年央にかけて、関税政策の発表を受けて一時的に乱高下する場面が見られたものの、底堅い企業業績などが確認された中で、作成期中を通して多数のセクターが堅調に推移しました。

米国では、当作成期間を通して、半導体関連企業を中心にハイテク企業の好調な業績が散見されたほか、関税交渉の進展期待が拡大したことなどを背景に、ハイテク株を中心に上昇しました。欧洲では、トランプ政権による関税政策の発表を受けて一時的に株価が下落する場面が見られたものの、欧洲中央銀行 (E C B) による利下げなどが追い風となり、作成期中を通して上昇しました。アジアでは、日本については2月以降に追加利上げがなされていないほか、生成A I (人工知能)普及による半導体需要拡大への期待などが支えとなり、当作成期末にかけて上昇しました。また、中国ではイラン・イスラエル戦争の停戦や中国国営メディアでの前向きな発言などが市場心理を支え、当作成期末にかけて堅調に推移しました。

また、リアル資産関連株式に関して、関税政策の影響を受けにくいとされる公益株を中心に、インフラストラクチャー関連株式が堅調に推移しました。不動産関連株式については、長期金利の低下や医療施設などの好調なファンダメンタルズが支えとなり、作成期中を通して堅調に推移しました。自然資源関連株式については、金、銀、銅、肥料といったコモディティ価格が当作成期間中に上昇したことなどが好感され、作成期中を通して大幅に上昇しました。一方で、森林関連株式については、関税や景気後退懸念の拡大などが重しとなり、作成期中を通して軟調に推移しました。

『為替市場』

当作成期間中、米ドル／円は前作成期末比で下落しました。当作成期の前半は、関税政策の発表などを背景に、米ドル安／円高が大幅に進行しました(一時140円台後半まで下落)。一方で、その後は関税に対する懸念後退や米国における利下げ期待の後退などを受け、米ドル高／円安に転じました(148円台まで上昇)。

当ファンドのポートフォリオ

インベスコ リアル資産成長 マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）を高位に組み入れ、世界のリアル資産関連株式に実質的に投資しました。残余部分はインベスコ マネーピール・ファンド（適格機関投資家私募投信）（以下、マネーピール・ファンドといいます。）を組み入れ、安定した収益の確保を図りました。また、実質外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行いました。

マザーファンドでは、主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）に投資を行いました。同外国投資信託では、世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含みます。）、インフラストラクチャー関連企業、資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資を行い、ファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築しました。具体的には、当成期末にかけて、ファンダメンタルズの良好なインフラストラクチャー関連株式の組入比率を相対的に高めに維持しました。また、資源の組入比率を前成期比で増加させました。国別配分では、米国を中心として、英国、カナダの組み入れを高めとしました。

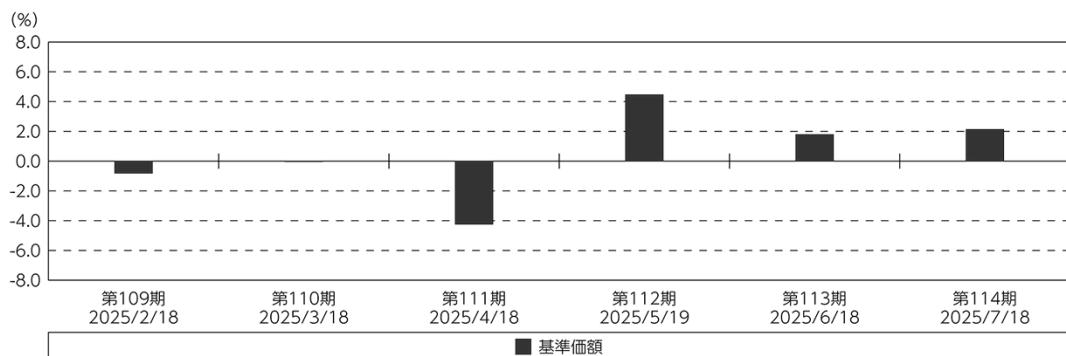
マネーピール・ファンドでは、資産規模などを勘案し、短期金融商品による運用を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

下記のグラフは、当成期間中の当ファンドの期別基準額騰落率（分配金込み）です。

基準価額（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向および残存信託期間などを勘案し、第109期から第114期は1万口当たり60円（全て税込み）とさせていただきました。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期
	2025年1月21日～ 2025年2月18日	2025年2月19日～ 2025年3月18日	2025年3月19日～ 2025年4月18日	2025年4月19日～ 2025年5月19日	2025年5月20日～ 2025年6月18日	2025年6月19日～ 2025年7月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	60 0.751%	60 0.757%	60 0.796%	60 0.768%	60 0.761%	60 0.751%
当期の収益	—	—	—	0	0	0
当期の収益以外	60	60	60	59	59	59
翌期繰越分配対象額	5,330	5,270	5,210	5,151	5,091	5,031

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドを高位に組み入れ、世界のリアル資産関連株式に実質的に投資します。残余部分はマネーパール・ファンドを組み入れ、安定した収益の確保を図ります。実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

マザーファンドでは、主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）に投資を行います。同外国投資信託では、世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含みます。）、インフラストラクチャー関連企業、資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資を行い、ファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築します。具体的には、銘柄選定において、投資対象企業の保有する実物資産のクオリティ、財務体質、経営方針などに着目します。また、地域やセクター分析を通じて相対的に高い利益および配当成長を生み出す企業を見極める方針です。

マネーパール・ファンドでは、円貨建ての短期公社債および短期金融商品を中心に運用を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年1月21日～2025年7月18日)

項目	第109期～第114期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 33	% 0.421	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(2)	(0.027)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(30)	(0.378)	購入後の情報提供、運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他の費用	6	0.077	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.023)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.013)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷費用)	(3)	(0.040)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
合計	39	0.498	
作成期間の平均基準価額は、7,845円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

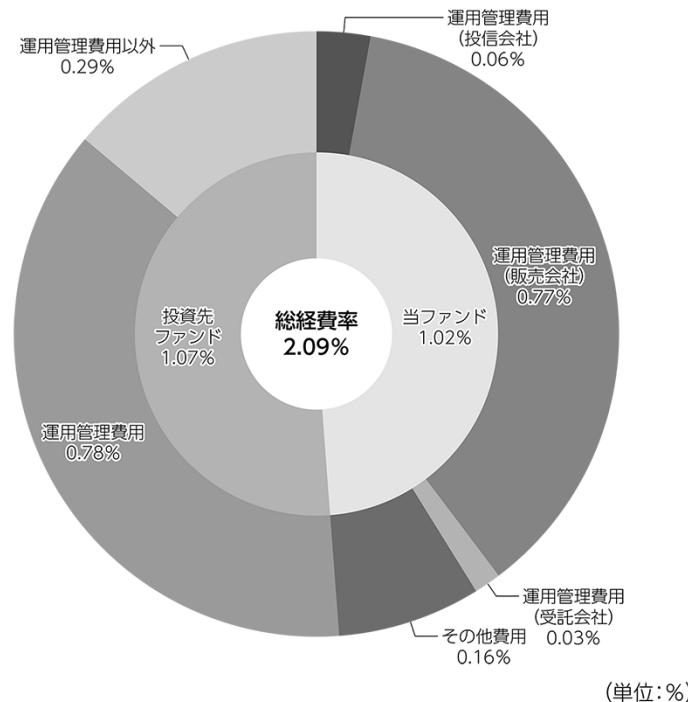
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.09%です。



総経費率(①+②+③)	2.09
①当ファンドの費用の比率	1.02
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.78
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.29

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、親投資信託を通じて当ファンドが組み入れている投資信託証券および当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年1月21日～2025年7月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第109期～第114期			
	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
インベスコ リアル資産成長 マザーファンド	千口 5,310	千円 9,872	千口 2,110	千円 3,917

(注) 単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年1月21日～2025年7月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年7月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第108期末		第114期末		
	口数	口数	評価額	比率	
インベスコ マネープール・ファンド(適格機関投資家私募投信)	千口 49	千口 49	千円 49	% 0.1	
合計	49	49	49	49	

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てています。

親投資信託残高

銘柄	第108期末		第114期末	
	口数	口数	評価額	
インベスコ リアル資産成長 マザーファンド	千口 27,145	千口 30,345	千円 58,752	

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

(2025年7月18日現在)

○投資信託財産の構成

項目	第114期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 49	% 0.1
インベスコ リアル資産成長 マザーファンド	58,752	99.9
コール・ローン等、その他	1	0.0
投資信託財産総額	58,802	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てでています。

(注) インベスコ リアル資産成長 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(57,455千円)の投資信託財産総額(58,752千円)に対する比率は97.8%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年7月18日における邦貨換算レートは、1米ドル=148.69円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末	第113期末	第114期末
	2025年2月18日現在	2025年3月18日現在	2025年4月18日現在	2025年5月19日現在	2025年6月18日現在	2025年7月18日現在
(A) 資産	円 50,096,878	円 50,243,568	円 49,023,588	円 52,899,139	円 55,900,367	円 58,802,260
投資信託受益証券(評価額)	49,626	49,626	49,626	49,621	49,626	49,626
インベスコ リアル資産成長 マザーファンド(評価額)	50,047,228	50,193,618	48,973,911	52,846,391	55,850,623	58,752,507
未収入金	24	324	51	3,127	118	127
(B) 負債	円 414,616	円 417,061	円 430,940	円 451,713	円 468,224	円 486,343
未払収益分配金	375,903	379,953	390,067	406,147	425,004	441,140
未払解約金	36	336	81	3,136	130	146
未払信託報酬	34,297	32,610	36,173	37,625	38,216	39,956
その他未払費用	4,380	4,162	4,619	4,805	4,874	5,101
(C) 純資産総額(A-B)	円 49,682,262	円 49,826,507	円 48,592,648	円 52,447,426	円 55,432,143	円 58,315,917
元本	62,650,548	63,325,659	65,011,230	67,691,212	70,834,012	73,523,480
次期繰越損益金	△12,968,286	△13,499,152	△16,418,582	△15,243,786	△15,401,869	△15,207,563
(D) 受益権総口数	62,650,548口	63,325,659口	65,011,230口	67,691,212口	70,834,012口	73,523,480口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,930円	7,868円	7,475円	7,748円	7,826円	7,932円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(注) 当ファンドの第109期元本額は62,468,409円、第109～114期中追加設定元本額は12,733,207円、第109～114期中一部解約元本額は1,678,136円です。

(注) 2025年7月18日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は15,207,563円です。

○損益の状況

項目	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期
	2025年1月21日～ 2025年2月18日	2025年2月19日～ 2025年3月18日	2025年3月19日～ 2025年4月18日	2025年4月19日～ 2025年5月19日	2025年5月20日～ 2025年6月18日	2025年6月19日～ 2025年7月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 365,559	27,979	△ 2,108,623	2,287,893	1,020,130	1,240,225
売買益	4,028	64,892	72	2,296,820	1,045,875	1,253,091
売買損	△ 369,587	△ 36,913	△ 2,108,695	△ 8,927	△ 25,745	△ 12,866
(B) 信託報酬等	△ 38,677	△ 36,772	△ 40,792	△ 42,430	△ 43,090	△ 45,057
(C) 当期損益金(A+B)	△ 404,236	△ 8,793	△ 2,149,415	2,245,463	977,040	1,195,168
(D) 前期繰越損益金	5,993,864	5,211,589	4,822,662	2,282,607	4,047,497	4,596,877
(E) 追加信託差損益金	△18,182,011	△18,321,995	△18,701,762	△19,365,709	△20,001,402	△20,558,468
(配当等相当額)	(23,124,138)	(23,488,244)	(24,377,055)	(25,776,023)	(27,559,044)	(28,933,272)
(売買損益相当額)	(△41,306,149)	(△41,810,239)	(△43,078,817)	(△45,141,732)	(△47,560,446)	(△49,491,740)
(F) 計(C+D+E)	△12,592,383	△13,119,199	△16,028,515	△14,837,639	△14,976,865	△14,766,423
(G) 収益分配金	△ 375,903	△ 379,953	△ 390,067	△ 406,147	△ 425,004	△ 441,140
次期繰越損益金(F+G)	△12,968,286	△13,499,152	△16,418,582	△15,243,786	△15,401,869	△15,207,563
追加信託差損益金	△18,182,011	△18,321,995	△18,701,762	△19,365,709	△20,001,402	△20,558,468
(配当等相当額)	(23,124,138)	(23,488,244)	(24,377,060)	(25,776,032)	(27,559,062)	(28,933,281)
(売買損益相当額)	(△41,306,149)	(△41,810,239)	(△43,078,822)	(△45,141,741)	(△47,560,464)	(△49,491,749)
分配準備積立金	10,274,630	9,890,468	9,500,033	9,092,054	8,503,373	8,057,678
繰越損益金	△ 5,060,905	△ 5,067,625	△ 7,216,853	△ 4,970,131	△ 3,903,840	△ 2,706,773

(注) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換算によるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期
(A) 配当等収益(費用控除後)	0円	0円	0円	547円	493円	355円
(B) 有価証券売買等損益(費用控除後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	23,124,138	23,488,244	24,377,060	25,776,032	27,559,062	28,933,281
(D) 分配準備積立金	10,650,533	10,270,421	9,890,100	9,497,654	8,927,884	8,498,463
分配可能額(A+B+C+D) (1万口当たり分配可能額)	33,774,671 (5,390)	33,758,665 (5,330)	34,267,160 (5,270)	35,274,233 (5,211)	36,487,439 (5,151)	37,432,099 (5,091)
収益分配金 (1万口当たり収益分配金)	375,903 (60)	379,953 (60)	390,067 (60)	406,147 (60)	425,004 (60)	441,140 (60)

○分配金のお知らせ

	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期	第114期
1万口当たり分配金(税込み)	60円	60円	60円	60円	60円	60円

○約款変更のお知らせ

- ・ファンドがマザーファンドへの投資を通じて実質的に主要投資対象としているルクセンブルグ籍外国投資法人（以下「投資対象ファンド」といいます。）における諸変更に伴い、以下の変更を行いました。

①投資対象ファンドの名称を変更するため、信託約款付表に規定する「別に定める投資信託証券」の名称の変更を行いました。（2025年3月24日）

②ファンドの目論見書等開示書類について、運用プロセスの記載内容の変更およびESGファンドとしての要件に関する記載の削除等の変更を行いました。

[変更の理由]

ESMA（欧州証券市場機構）のガイドライン変更に伴い、2025年3月24日付で、投資対象ファンドにおけるESG投資としての枠組みの見直し、併せてファンド名の変更が実施されました。投資対象ファンドでは、変更後もいくつかの標準的ESG条件に従いますが、銘柄選択プロセスに内包されていた独自のESG評価は行わないこととなりました。

投資対象ファンドにおけるこれらの変更を受けて、ファンドの目論見書等開示書類について関連事項の変更を行うものです。

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書」を規定した条文および関連条文について、信託約款に所要の変更を行いました。（2025年4月1日）
- ・「信託期間」を規定した条文の信託期間を延長し、信託期間終了日を従来の2026年2月18日から2031年1月20日に変更するため、信託約款に所要の変更を行います。（2025年10月16日）

インベスコ リアル資産成長 マザーファンド

運用報告書

第19期

決算日 2025年7月18日

(計算期間：2025年1月21日から2025年7月18日まで)

運用方針	<ul style="list-style-type: none">別に定める投資信託証券への投資を通じて、世界のリアル資産関連株式に実質的に投資します。投資信託証券への投資割合は、原則として、高位に保ちます。実質外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。投資対象とする投資信託証券は、委託者の判断により変更することがあります。
主要運用対象	<p>別に定める投資信託証券※</p> <p>※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）です。</p>
組入制限	<ul style="list-style-type: none">投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式へ直接投資は行いません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。デリバティブ取引の直接利用は行いません。

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階
<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落		投証組	資信入比率	託券率	純総資産額
		期騰	中率				
15期(2023年7月18日)	円 15,470		% 5.1			% 98.3	百万円 41
16期(2024年1月18日)	16,483		6.5			94.4	44
17期(2024年7月18日)	18,328		11.2			94.9	49
18期(2025年1月20日)	18,672		1.9			97.5	50
19期(2025年7月18日)	19,361		3.7			97.8	58

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 当ファンドは、世界の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているリアル資産関連株式に投資するため、当ファンドと比較する適切なベンチマークまたは参考指標が存在しません。このためベンチマークまたは参考指標を掲載していません。以下同じです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	期騰落率		投証組	資信入比率	託券率
		期首	率			
(期首) 2025年1月20日	円 18,672		% —			% 97.5
1月末	18,553		△0.6			97.7
2月末	18,462		△1.1			98.3
3月末	18,702		0.2			97.7
4月末	18,171		△2.7			97.9
5月末	18,622		△0.3			96.5
6月末	19,008		1.8			98.8
(期末) 2025年7月18日	19,361		3.7			97.8

(注) 基準価額は1万口当たりです。

(注) 謄落率は期首比です。

○運用経過



(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 世界のリアル資産関連株式などを主要投資対象としていることから、実質的に保有する不動産（R E I Tを含む）、インフラストラクチャー、自然資源、そして森林関連株式から得られるインカム・リターンが基準価額の上昇要因となりました。
- ファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築した結果、好調な業績に支えられたVinci SA社（総合建設業）などのインフラストラクチャー関連株式が期中を通して堅調に推移したことが、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- 当期中、トランプ政権による関税政策発表に伴う天然ガス価格の下落や一部のデータセンターR E I Tによる業績見通しの下方修正などを背景に、ONEOK社（ミッドストリーム関連事業）やEquinix社（データセンターR E I T）などが期中を通して下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

リアル資産関連株式 (S&P Real Assets Equity Total Return Index; 米ドルベース)	+6.6%
世界株式 (MSCI World Net Total Return USD Index; 米ドルベース)	+8.2%
米ドル／円 148円69銭（前期末 156円08銭）	

※各指数の騰落率は当期末時点（対前期末比）、米ドル／円は当期末の数値です。

《グローバル株式市場》

グローバル株式市場は、2025年の年初から年央にかけて、関税政策の発表を受けて一時的に乱高下する場面が見られたものの、底堅い企業業績などが確認された中で、期中を通して多数のセクターが堅調に推移しました。

米国では、期を通して、半導体関連企業を中心にハイテク企業の好調な業績が散見されたほか、関税交渉の進展期待が拡大したことなどを背景に、ハイテク株を中心に上昇しました。欧州では、トランプ政権による関税政策の発表を受けて一時的に株価が下落する場面が見られたものの、欧州中央銀行（E C B）による利下げなどが追い風となり、期中を通して上昇しました。アジアでは、日本については2月以降に追加利上げがなされていないほか、生成A I（人工知能）普及による半導体需要拡大への期待などが支えとなり、当期末にかけて上昇しました。また、中国ではイラン・イスラエル戦争の停戦や中国国営メディアでの前向きな発言などが市場心理を支え、当期末にかけて堅調に推移しました。

また、リアル資産関連株式に関して、関税政策の影響を受けにくいとされる公益株を中心に、インフラストラクチャー関連株式が堅調に推移しました。不動産関連株式については、長期金利の低下や医療施設などの好調なファンダメンタルズが支えとなり、期中を通して堅調に推移しました。自然資源関連株式については、金、銀、銅、肥料といったコモディティ価格が当期間中に上昇したことなどが好感され、期中を通して大幅に上昇しました。一方で、森林関連株式については、関税や景気後退懸念の拡大などが重しとなり、期中を通して軟調に推移しました。

《為替市場》

当期中、米ドル／円は前期末比で下落しました。当期の前半は、関税政策の発表などを背景に、米ドル安／円高が大幅に進行しました（一時140円台後半まで下落）。一方で、その後は関税に対する懸念後退や米国における利下げ期待の後退などを受け、米ドル高／円安に転じました（148円台まで上昇）。

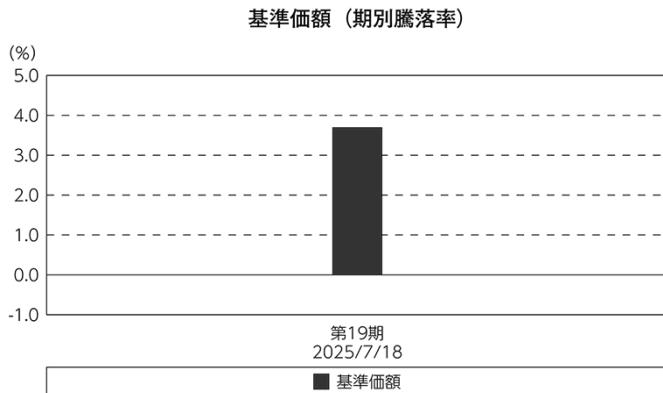
当ファンドのポートフォリオ

主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）に投資を行いました。同外国投資信託では、世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含みます。）、インフラストラクチャー関連企業、自然資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資を行い、ファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築しました。具体的には、当期末にかけて、ファンダメンタルズの良好なインフラストラクチャー関連株式の組入比率を相対的に高めに維持しました。また、自然資源の組入比率を前期比で増加させました。国別配分では、米国を中心として、英国、カナダの組み入れを高めとしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

右記のグラフは、当期中の当ファンドの基準価額騰落率です。



○今後の運用方針

主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）に投資を行います。同外国投資信託では、世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含みます。）、インフラストラクチャー関連企業、自然資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資を行い、ファンダメンタルズ分析に基づき、長期的な成長性および割安度を重視してポートフォリオを構築します。具体的には、銘柄選定において、投資対象企業の保有する実物資産のクオリティ、財務体質、経営方針などに着目します。また、地域やセクター分析を通じて相対的に高い利益および配当成長を生み出す企業を見極める方針です。

○当ファンドのデータ

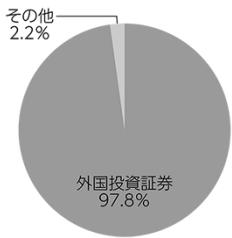
(2025年7月18日現在)

【組入上位ファンド】

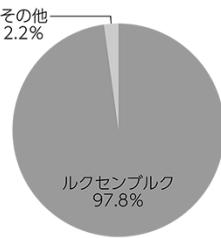
銘柄名	第19期末
インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc	% 97.8
組入銘柄数	1銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

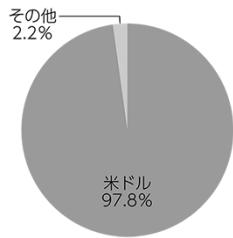
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2025年1月21日～2025年7月18日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用 (保管費用)	円 4 (4)	% 0.023 (0.023)	(a) その他の費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合計	4	0.023	
期中の平均基準価額は、18,586円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2025年1月21日～2025年7月18日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外国 アメリカ インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc	千口 1	千米ドル 41	千口 —	千米ドル —

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年1月21日～2025年7月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年7月18日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当期末		
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド クラスC-Acc	千口 16	千口 18	千米ドル 386	千円 57,452	% 97.8
合計	口数・金額	16	18	386	57,452
	銘柄数 <比率>	1	1	<97.8%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数および評価額の単位未満は切捨てています。

○投資信託財産の構成

(2025年7月18日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資証券	千円 57,452	% 97.8
コール・ローン等、その他	1,300	2.2
投資信託財産総額	58,752	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産(57,455千円)の投資信託財産総額(58,752千円)に対する比率は97.8%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、2025年7月18日における邦貨換算レートは、1米ドル=148.69円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年7月18日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コレ・ローン等	58,752,286
投資証券(評価額)	1,299,983
未収利息	57,452,291
	12
(B) 負債	127
未払解約金	127
(C) 純資産総額(A-B)	58,752,159
元本	30,345,802
次期繰越損益金	28,406,357
(D) 受益権総口数	30,345,802口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,361円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	27,145,782円
期中追加設定元本額	5,310,200円
期中一部解約元本額	2,110,180円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額	
インベスコ リアル資産成長ファンド (毎月決算型)	30,345,802円
合計	30,345,802円

○損益の状況 (2025年1月21日～2025年7月18日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	2,315
(B) 有価証券売買損益	2,119,243
売買益	4,302,283
売買損	△ 2,183,040
(C) 保管費用等	△ 12,152
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,109,406
(E) 前期繰越損益金	23,541,769
(F) 追加信託差損益金	4,562,437
(G) 解約差損益金	△ 1,807,255
(H) 計(D+E+F+G)	28,406,357
次期繰越損益金(H)	28,406,357

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定

をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額

を差し引いた差額分をいいます。

○約款変更のお知らせ

- 付表に規定する「別に定める投資信託証券」の名称を変更するため、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年3月24日)
- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書」を規定した条文および関連条文について、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年4月1日)

(参考情報)

ルクセンブルグ籍外国投資法人 インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド

「インベスコ リアル資産成長 マザーファンド」が主要投資対象としている「インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンド」の直近の情報は以下の通りです。

当ファンドは、「インベスコ リアル資産成長 マザーファンド」が投資対象とするルクセンブルグ籍外国投資法人が発行するクラスC-Acc投資信託証券（米ドル建て）です。

○ファンドの仕組み

形 態	ルクセンブルグ籍外国投資法人
主要投資対象	当ファンドで定めているファンダメンタルズ評価基準を満たす、クオリティの高い世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含みます。）、インフラストラクチャー関連企業、自然資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資します。
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 当ファンドは、長期的な元本の成長を目的とします。 主として、当ファンドで定めているファンダメンタルズ評価基準を満たす、クオリティの高い世界の不動産関連企業、不動産投資信託および不動産投資法人（類似のものを含みます。）、インフラストラクチャー関連企業、自然資源関連企業ならびに森林関連企業などが発行する株式に投資します。 <p>* 株式には不動産投資信託証券が含まれます。</p>
管理会社	インベスコ・マネジメント・エス・エイ
投資顧問会社	インベスコ・アドバイザーズ・インク
決算日	毎年2月末日
分配方針	分配の支払いは行われません。

インベスコ グローバル・リアル・アセット・ファンドは、現地の法律に基づいて財務諸表が作成され、公認会計士により財務書類の監査を受けております。以下に掲載している情報は、2025年2月28日現在のFINANCIAL STATEMENTSから抜粋しております。

○損益計算書及び純資産額変動計算書

(2025年2月28日に終了した年度)
(単位：米ドル)

収益

受取配当金	560,678
受取利息	2,023
証券貸付利息	9,259
	<hr/>
	571,960

費用

運用及び投資顧問会社報酬	222,657
サービス代行報酬	41,686
保管報酬	6,848
税金	9,589
事務代行費用	64,874
その他運営費用	26
その他支払利息	(58,698)
	<hr/>
	286,982

当期投資純利益／（損失）	284,978
	<hr/>

支払及び未払分配金	(118,496)
受益証券発行／（買戻）による純収益／（支払）金	(771,462)
投資有価証券、デリバティブ及び外国通貨等の処分に係る実現純利益／（損失）	578,434
為替先物予約に係る未実現評価益／損の純変動額	8,499
投資有価証券に係る未実現評価益／損の純変動額	1,352,017
外国通貨及びその他取引に係る未実現評価益／損の純変動額	(248)
期首純資産額	18,648,648
期末純資産額	19,982,370

○投資有価証券明細表

(2025年2月28日現在)			
銘柄	額面／株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
公的な証券取引所に上場を認められているまたは他の規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券			
株式			
オーストラリア			
Atlas Arteria Ltd	110,506	348,519	1.75
Dexus	16,166	73,669	0.37
GPT Group/The	32,252	92,501	0.46
Transurban Group	20,557	168,292	0.84
		682,981	3.42
カナダ			
Agnico Eagle Mines Ltd	1,893	179,921	0.90
Enbridge Inc	11,903	497,675	2.49
Lundin Mining Corp	22,134	178,329	0.90
Nutrien Ltd	2,967	156,030	0.78
Pembina Pipeline Corp	11,921	433,874	2.17
West Fraser Timber Co Ltd	1,247	98,092	0.49
		1,543,921	7.73
ケイマン諸島			
ENN Energy Holdings Ltd	13,400	89,702	0.45
Wharf Real Estate Investment Co Ltd	30,000	78,430	0.39
		168,132	0.84
フィンランド			
Stora Enso Oyj	23,669	253,020	1.27
フランス			
Gecina SA	2,116	197,814	0.99
Getlink SE	15,577	258,117	1.29
Vinci SA	6,081	701,433	3.51
		1,157,364	5.79
ドイツ			
LEG Immobilien SE	1,791	150,670	0.75
香港			
Hong Kong & China Gas Co Ltd	85,000	67,681	0.34
Link REIT	14,000	63,643	0.32

インベスコ リアル資産成長 マザーファンド

銘柄	額面／株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
Swire Properties Ltd	67,200	133,268	0.66
		264,592	1.32
アイルランド			
Smurfit WestRock Plc	817	42,270	0.21
イタリア			
Infrastrutture Wireless Italiane SpA 144A	12,518	125,486	0.63
Terna - Rete Elettrica Nazionale	28,185	235,438	1.18
		360,924	1.81
日本			
GLP J-Reit	262	220,936	1.11
Mitsui Fudosan Co Ltd	23,800	206,498	1.03
Nippon Prologis REIT Inc	154	253,831	1.27
		681,265	3.41
メキシコ			
Grupo Aeroportuario del Sureste SAB de CV ADR	170	45,173	0.23
オランダ			
Ferrovial SE	4,620	202,402	1.01
シンガポール			
CapitaLand Ascendas REIT	85,800	163,296	0.82
CapitaLand Investment Ltd/Singapore	50,600	96,287	0.48
		259,583	1.30
スペイン			
Cellnex Telecom SA 144A	7,984	279,665	1.40
スウェーデン			
Svenska Cellulosa AB SCA	9,927	136,418	0.68
イギリス			
Land Securities Group Plc	28,151	202,640	1.01
LondonMetric Property Plc	77,043	180,590	0.90
Mondi Plc	14,173	219,396	1.10
National Grid Plc	73,925	906,541	4.54
Segro Plc	16,531	147,334	0.74
Severn Trent Plc	4,666	144,693	0.72
Tritax Big Box REIT Plc	55,491	101,695	0.51
United Utilities Group Plc	12,703	155,201	0.78
		2,058,090	10.30

銘柄	額面／株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
アメリカ			
Alexandria Real Estate Equities Inc	2,615	264,744	1.32
American Homes 4 Rent	11,109	405,954	2.03
American Tower Corp	4,528	925,873	4.63
American Water Works Co Inc	3,071	411,618	2.06
Cheniere Energy Inc	2,679	590,426	2.95
Consolidated Edison Inc	5,386	538,331	2.69
Corteva Inc	2,389	150,369	0.75
Crown Castle Inc	2,384	223,001	1.12
CubeSmart	2,339	99,598	0.50
Digital Realty Trust Inc	1,656	260,943	1.31
EastGroup Properties Inc	1,770	319,313	1.60
Equinix Inc	699	638,005	3.19
Equity LifeStyle Properties Inc	2,264	154,861	0.78
Equity Residential	913	67,423	0.34
Essential Utilities Inc	14,606	549,662	2.75
Extra Space Storage Inc	1,730	266,271	1.33
Federal Realty Investment Trust	2,868	299,113	1.50
Healthpeak Properties Inc	14,050	284,435	1.42
Host Hotels & Resorts Inc	6,827	109,575	0.55
Invitation Homes Inc	11,688	390,583	1.95
Kinder Morgan Inc	7,038	184,919	0.93
Newmont Corp	8,589	360,147	1.80
ONEOK Inc	3,383	327,814	1.64
PotlatchDeltic Corp	1,546	71,593	0.36
Prologis Inc	7,381	909,669	4.55
Public Storage	820	251,029	1.26
Realty Income Corp	8,008	453,805	2.27
Rexford Industrial Realty Inc	4,757	194,622	0.97
SBA Communications Corp	468	102,302	0.51
Simon Property Group Inc	1,319	241,501	1.21
Sun Communities Inc	835	111,519	0.56
Targa Resources Corp	2,086	409,190	2.05
Welltower Inc	3,225	489,244	2.45
Weyerhaeuser Co	4,766	143,657	0.72

インベスコ リアル資産成長 マザーファンド

銘柄	額面／株数	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
Williams Cos Inc/The	3,643	205,292	1.03
		11,406,401	57.08
株式合計		19,692,871	98.55
公的な証券取引所に上場を認められているまたは他の規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券合計		19,692,871	98.55
オープン・エンド型投資信託			
アイルランド			
Invesco Liquidity Funds plc - Invesco US Dollar Liquidity Portfolio	126,309	126,309	0.63
オープン・エンド型投資信託合計		126,309	0.63
投資有価証券合計		19,819,180	99.18

(参考情報)

インベスコ マネーポール・ファンド（適格機関投資家私募投信）

○ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／国内／債券
信託期間	無期限
運用方針	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行います。
主要運用対象	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。
組入制限	・株式への投資は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建て資産への投資は行いません。
分配方針	原則として年1回の毎決算時（11月20日、該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

○組入資産の明細

(2024年11月20日現在)

2024年11月20日現在、有価証券等の組入れはございません。

○損益の状況

(2023年11月21日～2024年11月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	4,761
受取利息	5,457
支払利息	△ 696
(B) 有価証券売買損益	198
売買益	198
(C) 信託報酬等	△ 4,084
(D) 当期損益金（A+B+C）	875
(E) 前期繰越損益金	△ 16,730
(F) 追加信託差損益金	△ 222,017
(配当等相当額)	(△ 7,526)
(G) 計（D+E+F）	(△ 214,491)
(H) 収益分配金	△ 237,872
次期繰越損益金（G+H）	0
追加信託差損益金	△ 237,872
(配当等相当額)	△ 222,017
(売買損益相当額)	(△ 7,526)
分配準備積立金	887
繰越損益金	△ 16,742

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

計算期間末における費用控除後の配当収益（840円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、および分配準備積立金（47円）より分配対象収益は887円（1万口当たり0.27円）となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。